What is "Oshogatsu"?

Nancy: What do you do on New Year's Day in Japan?

Kyoko: Well, in the morning of January 1st family members exchange formal greetings. (改まった挨拶を交わす) Then everyone has "otoso" (rice wine), a bowl of "zoni" (vegetable and rice cake soup) and enjoys reading the New Year's cards that other friends and relatives have sent. (配達された)

Nancy: I've heard there's a custom (習慣) of visiting temples and shrines at New Year's. Is that correct?

Kyoko: That's called "hatsumode". We pray for safety of our family members at home and prosperity (繁栄) in our business in the coming year.

Nancy: I've also heard "otoshidama". What's that?

Kyoko: When I was a child I always looked forward to getting (もらうことを楽しみにしていた) the New Year's "otoshidama." That's special New Year gift from parents and relatives.(親戚) An envelope with money inside.

Nancy: That's good.

****

自分たちが知っている身近な日本文化を英語で説明することで生きた英会話が身に付きます。
中学生程度の英語で伝わる、日本文化についての言いまわしを早速覚えて使ってみましょう！

〔事務局開館日時〕

火・水・木曜日の12:00～16:00
（月曜日が休祭日の場合は、翌火曜日は閉館日となります。）

Nantan International Association "Nantania" is located in the center of Sonobe, on the 2nd floor of Nantan City International Center. Our office hours are Tue. Wed. & Thu.12:00-16:00
Please feel free to stop by and chat!

☆あなたも会員になりませんか☆

南丹市国際交流協会では、当協会の趣旨にご賛同いただける会員を募集しています。
あなたの力、技術、笑顔、好奇心を活かしましょう！

会員種	年会費
一般会員	2.000円
学生会員（高校生以上）	1.000円
企業／団体会員	1.0000円／1口

＊家族会員：生計を一にする家族等において複数の入会があるときは、家族それぞれの会費の額の一人を除くその他の家族等においては会費を半額とする。

《編集後記》

南丹市国際交流協会・啓発委員会では、年３回程度この「ハロー・HELLO ニュース」を発行しさまざまな情報を発信していきます。会員からの声や地域のみなさまからの情報もぜひお寄せください。　（啓発委員一同）

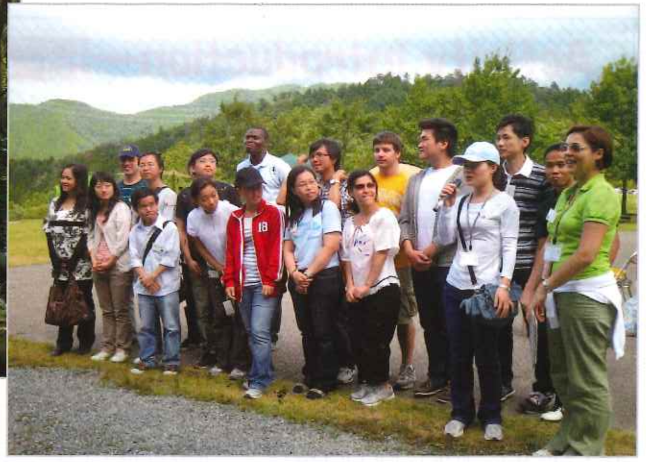
ハロー・HELLO ニュース NO. 2 2009年12月発行
編　集●南丹市国際交流協会・啓発委員会
委員長：佐藤　文則
発　行●南丹市国際交流協会
Nantan International Association
〒622-0004 南丹市園部町小桜町62-1
南丹市国際交流会館２階
TEL:0771(63)1840　FAX:0771(63)1841
E−MAIL:nantania@cans. zaq. ne. jp
発行人●井尻　治

南丹市国際交流協会　Nantan International Association　2009年12月発行　第2号

ハロー HELLO ニュース

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町62－1 南丹市国際交流会館2階
TEL:0771(63)1840 FAX:0771(63)1841 E−MAIL:nantania@cans. zaq. ne. jp

Field trip in Nantan 2009



世界のお料理教室

ひとあし早いクリスマス

Event report―行事報告

Field trip in Nantan 2009　9月13日

府民の森ひよしにて、留学生や外国籍の方20名と市内の中高生20名、会員等40名の計80名で交流を深めました。8つのグループに分かれ、バーベキューや宝探しオリエンテーリングをし、和やかな笑い声が聞かれました。また、お茶席やお琴の演奏もあり、留学生だけではなく、中高生からも「良い体験ができた。」との感想が寄せられました。

世界の料理教室 1～中国の家庭料理　10月4日

台湾出身のJune　Chenさんと、マカオ出身のLei　Amandaさんを講師に迎え、八木公民館において開催しました。小学生を含む18名が参加し、蛋餅作法（ねぎのパンケーキ）、玉米肉末（コーンとひき肉炒め）、餃子、中国粥、お月見団子の生姜スープに挑戦しました。実習後調理したお料理を頂きながら、日ごろ作っている料理と似ている点や違いなどの話が出ましたが、家庭でも簡単に作れる点が好評でした。丁度お月見の季節に催されたためにメニューに加えたというスープに関連し、中国のお月見の習慣なども聞き、文化にも触れることもできました。

ひとあし早いクリスマス　12月6日

会員、一般の市民の方、ALT、留学生を合わせて140名の大勢の参加があり、国際交流会館・コスモホールがいっぱいになりました。まずは、世界的に活躍をされているピアニスト蜂谷葉子さん・大岡真紀子さんをお招きし、ピアノデュオの透き通るような音色に耳を傾け、優雅な時間を過ごしました。その後、手品、ゲーム、ティータイム、クリスマスソングコーナーを通して、参加者の交流を深めました。

Activity introduction―活動紹介

☆英会話教室☆

毎週木曜日18：00～　園部公民館

講師のデボラ・スタウト先生の明るい声が教室に響き、英会話を楽しく学んでいます。二人組になって会話をしていると、時々日本語になってしまいますが、先生からは、「No Japanese！」の声がかかります。

《参加者の声》

- 英会話は話して上達するのでうれしい。
- 毎週楽しみにしている。
- 先生の教え方がよく分かり、生徒のレベルはバラバラなのに1時間半誰もが楽しくやれている。
- ネイティブの文化を感じられる。

☆日本語教室☆

毎週木曜日18：30～　国際交流協会事務局にて

市内の小中学校に勤務するALTを中心に、生活の中でよく使う日本語や文化について学んでいます。

《参加者の声》

- 日本語能力検定を受ける予定なので、勉強になる。
- Interesting！
- 日本人の名前の漢字を知りたい。

《参加者紹介》

Anna　Denson　さん

- アメリカ・ジョージア州出身。
- アメリカの大学で文学と東アジア研究を専攻。
- 2008年夏より園部高校に勤務。

茶道を1年間習っていて、最近は三味線も習い始めました。アメリカに帰国したら、文学の先生になりたいと思っています。　（写真左手前）

南丹市国際交流協会では、3つの委員会が活動を行っています！

交　流	支　援	啓　発
フィールドトリップや世界の料理教室、文化のつどいなどのイベントを企画・運営しています。	ボランティアを募集し、「くらしのSOS事業」として、「お知らせなんたん」の翻訳やホームページ作成を行っています。また、くらしの案内板の翻訳もすすめています。	ニューズレターの編集・発行を行っています。また、協会案内パンフレットの作成を行っています。

◎イベント等にご協力いただける会員またはボランティアを募集しています。事務局までお問い合わせください。

Information－ご案内

★子どものための国際交流イベント「なんたにあんKids'カーニバル」

2010年2月28日（日）　国際交流会館・イベントホール

世界のさまざまな国のコーナーをめぐって、言葉や文化を体験しましょう。

★世界の料理教室2「日本料理を作ろう！」

2010年3月28日（日）遊youひよし・調理室

外国の方と一緒に日本料理を作ります。英語による解説付きです。

◎詳細についてはホームページをごらんください。http://www.a.zaq.ne.jp/nantania/

What's Hong Kong like?

香港ってどんなところ？

関空から飛行機で約4時間。アジア大陸のポチッとした1部分が香港です。

1997年に返還されるまで97年間イギリスの植民地でした。公用語は英語と広東語です。今は、中国の1都市ですが、97年から50年間は「特別行政区」として別の国のように扱われています。日本人が香港から中国本土へ行くときはパスポートが必要です。

「香港」=「ショッピング」「グルメ」「ディズニーランド」など、都会のイメージをお持ちの方が大多数だと思います。が、大通りから1本路地裏に入るとごみごみとした下町が残っています。意外と自然もたくさん残されていて散策用の小路も整備されています。100万ドルの夜景の展望スポットとして有名な観光地「山頂（ピーク）」からゆっくり散策しながら街までおよそ1時間半。自然を満喫でき、かつ香港の高級住宅も間近に眺められます。他にもランタオ島の寶蓮寺の大仏様を拠点に散策するのもお薦めです。香港観光協会へ行くと無料のガイドブックが手に入りますよ。

香港は「高温多湿」の土地柄ですが、やはり冬は少し寒くなります。「多湿」なのに「除湿」の考えがないのか、「冷房効果」で除湿をしようとするようで　室温を10℃以下に設定するので、どの季節でも「羽織るもの」を持参することをお勧めします。